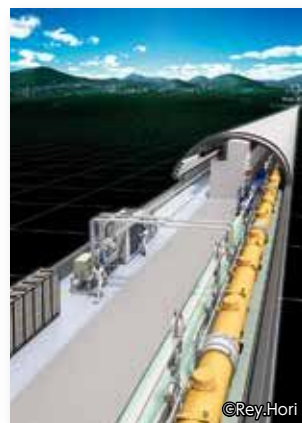




2026 一関市勢要覧



岩手県一関市



三陸復興国立公園

一関市は、東北のほぼ中心にあたり、古くから交通の要衝として栄え、岩手県南、宮城県北エリアの中核としての役割を担ってきました。

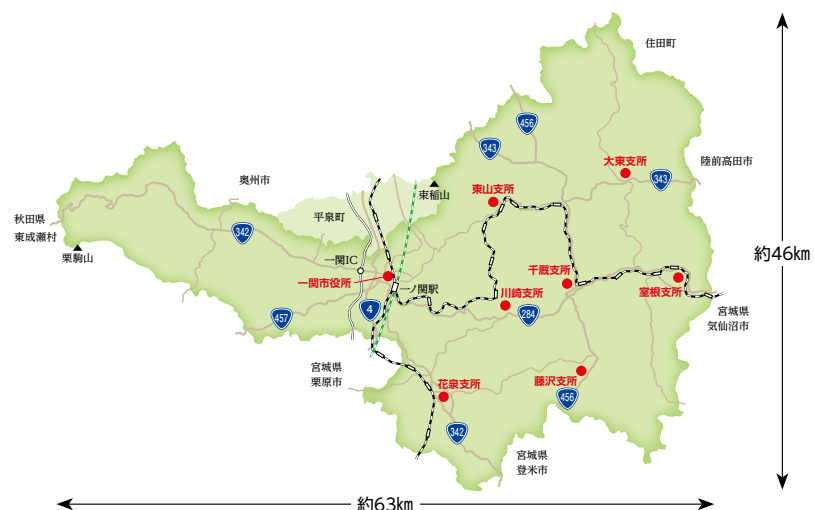
当市では、岩手県南から宮城県北に至る地域を中東北というくくりでとらえ、それぞれの地域が互いに競い合いながら圏域全体で発展していくことを目標に市政運営を進めてきました。

特に県境を意識しない、同じ日常生活圏にある平泉町、宮城県栗原市、登米市、気仙沼市との広域連携を深めています。

東北や日本の未来を大きく変える可能性をもった国際プロジェクトの「国際リニアコライダー（ILC）」を総合計画の重点プロジェクトに位置づけ、次の世代を担う子供たちが夢と希望と誇りをもって活躍できる地域となるようSDGsの理念を踏まえた持続可能な地域づくりを進めています。

これまでのまちづくりを踏まえ、今を生きる私たち、そしてこれから生まれてくる子どもたちが幸せを実感しながら暮らすことができるよう、総合計画において市の将来像として掲げた「ひとりひとりが輝く 挑戦しつづけるまち いちのせき」の実現に向け確かな歩みを進めています。

▶ 東北新幹線		▶ 飛行機	
東京	約1時間53分 (最速)	札幌(新千歳)	約1時間5分
仙台	約21分	名古屋(中部)	約1時間5分
盛岡	約23分	大阪(伊丹)	約1時間10分
新青森	約1時間19分	広島	約1時間15分
新函館北斗	約2時間23分	福岡	約1時間45分
		沖縄	約2時間45分
▶ 東北自動車道		札幌(新千歳)	約55分
川口JCT	約4時間20分 (420.3km)	名古屋(小牧)	約1時間10分
仙台宮城IC	約55分 (87.9km)	大阪(伊丹)	約1時間15分
盛岡IC	約60分 (91.8km)	神戸	約1時間30分
青森IC	約3時間 (259.2km)	福岡	約1時間55分



1. 位置

資料:国土地理院

区分	一関市の位置				市役所所在地
	東端	西端	南端	北端	
経度	141°29'38"	140°45'50"	141°13'53"	141°23'05"	一関市竹山町7番2号
緯度	38°57'18"	38°59'19"	38°44'52"	39°09'43"	38°56'05"

2. 面積

令和7年4月1日

総面積	一関地域	花泉地域	大東地域	千厩地域	東山地域	室根地域	川崎地域	藤沢地域
km ²	km ²	km ²	km ²	km ²	km ²	km ²	km ²	km ²
1,256.42	410.23	126.83	278.71	89.84	87.72	97.28	42.49	123.15

資料:国土地理院「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」
※各地域の面積は「平成17年全国都道府県市区町村別面積調」

一関市の
データ

一関市の将来像

ひとりひとりが輝く 挑戦しつづけるまち いちのせき

工業 industry



一関第二工業団地から市街地を望む



一関工業高等専門学校



企業情報交換会

当市では、**1 工業の振興** **2 ものづくり人材の確保と育成** **3 地域内発型産業の振興** **4 企業誘致の推進**を施策の柱に、人と地域をみがき、創造性豊かなものづくりを目指しています。

1 工業の振興

- 高品質・高付加価値なものづくりに取り組むための支援
- 企業の技術力・競争力強化への支援
- 新たな取引市場開拓への支援

2 ものづくり人材の確保と育成

- 体系的なものづくり人材の確保・育成
- 若手社員のスキル向上や次代を担うリーダー育成のための研修の実施
- 地域企業の製品や技術力などの魅力の情報発信

3 地域内発型産業の振興

- 企業間連携や共同研究への支援
- 新規事業展開・起業に向けた取り組み支援
- DX推進に関する普及啓発や各種セミナーの開催

4 企業誘致の推進

- 企業が立地しやすい産業用地の整備
- 工業団地や貸工場など、多様な企業ニーズへの対応
- 自動車関連産業や情報関連産業の誘致活動展開
- 非製造業の誘致など多様な働き方に対応した働く場の確保



人材育成



人材確保



岩手県南技術研究センター(分析の様子)

農業 agriculture



いわて南牛

良質の稲わら、乾草、厳選飼料によって仔牛から大切に育てられています。美しい霜降りと豊かな風味に優れたA3等級以上の枝肉が「いわて南牛」です。



金色の風

10年の歳月をかけて開発した良食味米。ふわりとした食感と豊かな甘みが特徴の最高級ブランド米です。



夏秋野菜

一関市は、トマト、なす、ピーマン、きゅうり、ミニトマトといった夏秋野菜をそろえることができる全国でも珍しい産地です。



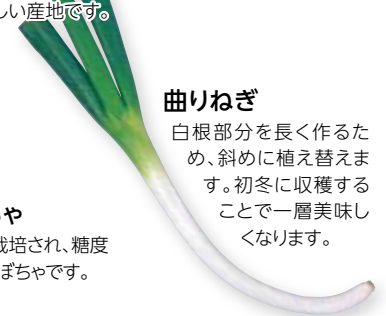
小菊

冷涼な気候で育った色鮮やかな「小菊」。県内一の産地です。



南部一郎かぼちゃ

骨寺村荘園エリアで栽培され、糖度15度以上の甘さのかぼちゃです。



曲りねぎ

白根部分を長く作るため、斜めに植え替えます。初冬に収穫することで一層美味しくなります。

大切に育まれる 大地と技の恵み

自然の恵みと地域特性を生かした農産物のブランドを確立、様々な支援で担い手の育成を積極的に行っています。

3. 気象 (令和7年 資料:気象庁)
平均気温 13.2度 年間総降水量 1,026.5mm

4. 人口 (令和2年国勢調査)
総数 111,932人
男 54,254人
女 57,678人
世帯数 42,232世帯

5. 産業別総生産額 (令和4年度 資料:岩手県市町村経済計算)
第一次産業 14,779百万円
第二次産業 128,075百万円
第三次産業 267,158百万円
総額 410,012百万円

6. 所得額 (令和4年度 資料:岩手県市町村経済計算)
市民一人当たりの分配所得 2,513千円

7. 製造品出荷額 (令和5年 資料:経済構造実態調査)
21,857,458万円

8. 小売業販売額 (令和3年 資料:経済センサス-活動調査)
97,096百万円

9. 医療施設の状況 (資料:令和6年医療施設調査)
病院・診療所数137 病床数1,492

10. 学校数と生徒数 (令和7年 資料:令和7年度学校基本調査、教育委員会)
幼保連携型認定こども園 22(園児 1,641人)
幼稚園 5(園児 130人)
小学校 21(児童 4,088人)
中学校 15(生徒 2,545人)
高校 8(生徒 2,923人)
高等専門学校 1(生徒 826人)
短期大学 1(学生 55人)
専修学校 5(生徒 312人)
特別支援学校 1(児童・生徒 49人)

安全

security



市民の安全と古里の財産を守るため、防災や消防・救急体制の充実を図ります。市民・地域・行政が一体となって安全・安心な地域社会を目指します。

医療

medical
treatment



病院や診療所をはじめさまざまな医療機関との連携を強化し、救急医療と地域医療の維持・確保を図ります。

教育

education



社会を生き抜く力と学力を養う義務教育、芸術文化やスポーツ・レクリエーション活動による生涯学習を推進し、個性と能力が発揮できる環境づくりを進めます。



子育て

raising children

妊娠期から出産・子育て期まで切れ目ない支援のもと、こどもが自分らしく健やかに成長できるよう、地域全体で子育てを支える体制を充実させます。



環境

environment



豊かな自然と共生するまちづくりを進めます。

資源・エネルギー循環型まちづくりを推進し、令和3年2月「2050年二酸化炭素排出実績ゼロ宣言」を表明しました。令和5年3月には宣言達成のために「一関市地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、脱炭素社会の実現を目指します。

11.市道の実延長

(令和8年4月1日 資料:道路管理課「道路台帳」)
4,282.49km(舗装率55.8%)

12.水道普及率

(令和7年度末 資料:上下水道部集計)

88.5%

13.污水处理人口普及率

(令和7年度末 資料:一関市污水处理施設整備状況他)
75.1%

14.国際姉妹都市

オーストラリア セントラルハイランズ市
(合併前の藤沢町とデュランガ町(現セントラルハイランズ市)との間で平成5年に締結、平成23年一関市と改めて締結)

15.姉妹都市

福島県三春町
(旧一関市との間で昭和62年締結、新一関市へ引き継ぐ)

和歌山県田辺市

(合併前の室根村と本宮町(現田辺市)との間で昭和58年に友好都市を締結、新一関市へ引き継ぐ。平成30年に姉妹都市を締結)

16.友好都市

埼玉県吉川市
(合併前の室根村との間で平成9年に締結、新一関市へ引き継ぐ)

宮城県気仙沼市

(旧一関市との間で平成9年締結、合併前の室根村との間で平成15年に締結、新一関市へ引き継ぐ)

和歌山県新宮市

(令和3年7月締結)

「バイオマス産業都市」

平成28年10月認定(一関市)

「食と農の景勝地」

平成28年11月認定(一関市・平泉町)

「世界がんがい施設遺産」

平成28年11月登録(一関市・平泉町)

副市長
今野 薫

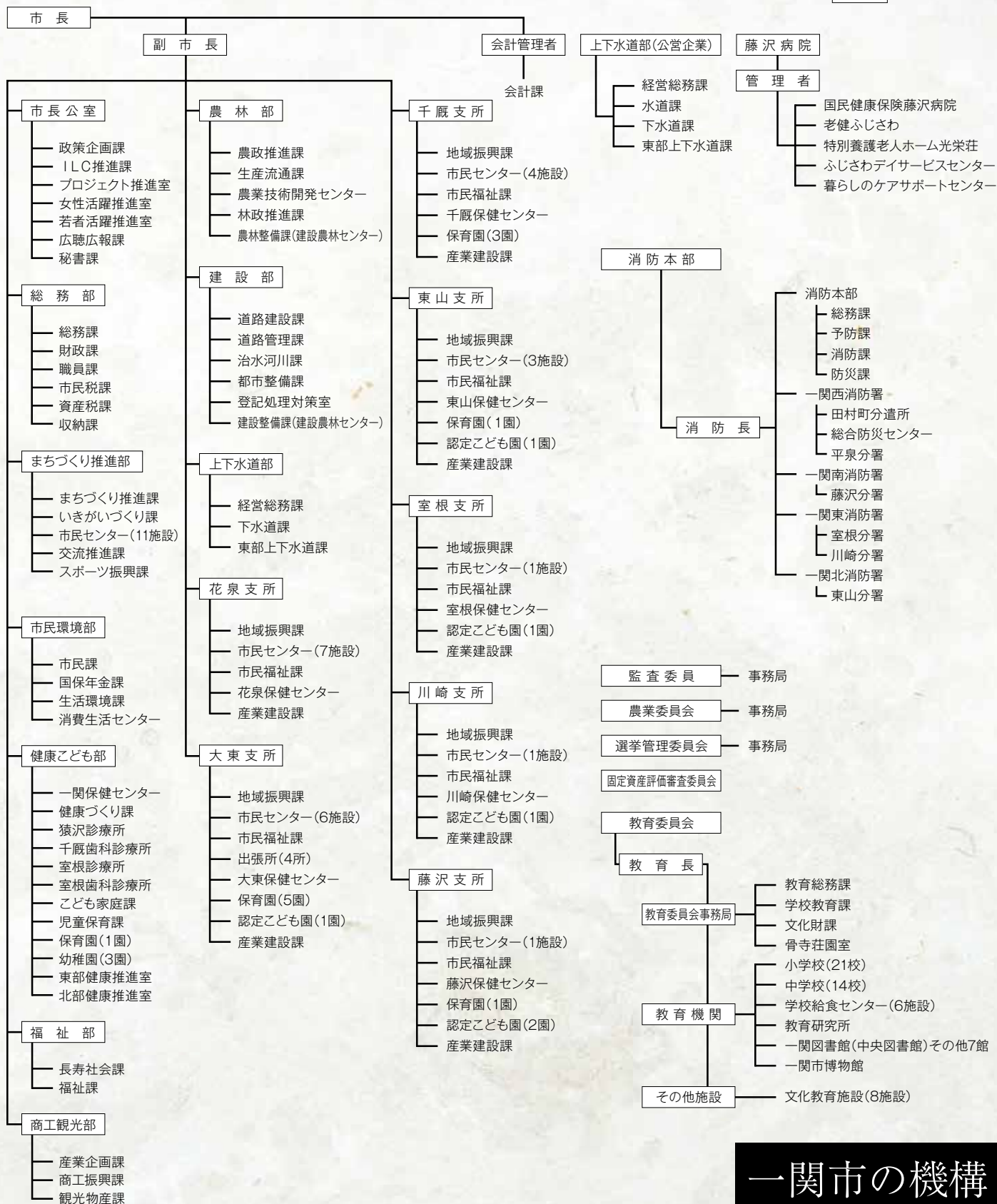
副議長
永澤 由利

```

graph LR
    Council[議会] ---常任委員会[常任委員会]
    Council ---議会運営委員会[議会運営委員会]
    Council ---特別委員会[特別委員会]
    Council ---事務局[事務局]
    常任委員会 ---総務常任委員会[総務常任委員会]
    常任委員会 ---産業建設常任委員会[産業建設常任委員会]
    常任委員会 ---教育民生常任委員会[教育民生常任委員会]
    常任委員会 ---広聴広報委員会[広聴広報委員会]
    特別委員会 ---治水対策特別委員会[治水対策特別委員会]
    特別委員会 ---一ノ関駅周辺整備調査特別委員会[一ノ関駅周辺整備調査特別委員会]
    特別委員会 ---農地現状変更調査特別委員会[農地現状変更調査特別委員会]
  
```

The organizational chart of the Council (議会) is structured as follows:

- 議会 (Council)**
 - 常任委員会 (Standing Committee)**
 - 総務常任委員会 (General Affairs Standing Committee)
 - 産業建設常任委員会 (Industry and Construction Standing Committee)
 - 教育民生常任委員会 (Education and Welfare Standing Committee)
 - 広聴広報委員会 (Public Relations and Information Committee)
 - 議会運営委員会 (Council Administration Committee)**
 - 特別委員会 (Special Committee)**
 - 治水対策特別委員会 (Water Management Countermeasure Special Committee)
 - 一ノ関駅周辺整備調査特別委員会 (Special Committee for Investigation and Planning of the Iinokan Station Area)
 - 農地現状変更調査特別委員会 (Special Committee for Investigation of Changes in Current Farmland Status)
 - 事務局 (Secretariat)**



一関市の機構

(R 8. 4. 1 現在)

将来像を実現するためのまちづくりの考え方と役割

1

協働のまちづくり

協働の仕組みが実践される住み良い地域社会を目指します

2

健全かつ効率的な行財政運営

多様化する市民ニーズに対応する利便性の高い行政サービスを持続的に提供できるよう、健全な行財政運営を行うことを目指します

3

連携の推進

多様な主体と手を取り合い、それぞれの強みを生かして、地域活性化の推進力の向上を目指します

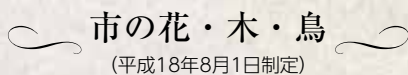
4

魅力の発信

一関の認知度の向上を目指します



一関市が人々に愛され、親しまれ、さらに発展する姿をイメージし、「一関市」の「い」の字を基にデザインしています。青は中央部を流れる北上川やその支流の川の色を、また緑は奥羽山脈や北上山系の森の色をイメージしており、一関市の豊かな自然を表現しています。



花「なのはな」

昔から作物として人々の生活との関わりが深く、一面黄色に群生している様子は、市民の連帯と協調を表す花としてふさわしい。



木「ぶな」

栗駒山や室根山などに原生し、豊かな自然環境の象徴であり、うるおいのある健やかな市民生活を表す木としてふさわしい。



鳥「うぐいす」

昔から人々に愛され、春の訪れを感じさせる美しい鳴き声は市民の高い精神性・文化性を象徴し、明るく安らぎのあるまちづくりを表す鳥としてふさわしい。

一 地域が結び合い 輝く一関を目指します

一 思いやりと協力で 安全な暮らしをつくります

一 自然を愛し 美しい環境を守ります

一 健康で働き 豊かな郷土を築きます

一 教養を高め 誇れる文化を育てます

わたくしたちは
ゆたかな自然と悠久の歴史に育まれた
いわいの里に誇りをもち
心あわせて活力ある一関をつくるため
この憲章を定めます

一関市民憲章

(平成18年9月1日制定)

一関市民歌

(平成19年1月29日制定)

作詞 北川康宏／作曲 高嶋みどり

一 緑ゆたかに 爽やかに
室根 栗駒 そびえ立つ
空の青さに いだかれて
さえずる小鳥 遊ぶ子ら
自然と共に 生きるまち
いのち輝く いちのせき

二 巡る季節を 映し出す
厳美 猊鼻の 清流に
歌声高く こだまして
大きな夢を ふくらます
心の糸を 紡ぐまち
笑顔輝く いちのせき

三 風と光を 友として
北上川は 流れゆく
遙かなときを 偲びつつ
明日をつくる 若い星
希望の鐘が 響くまち
未来輝く いちのせき

